

『惜しまれながら 廃業のないまち』のつくりかた

“自治体職員向け事業承継支援ハンドブックセミナー”

2023

7月27日（木）13:30-15:30

オンライン

Microsoft Teams

対 象

全国の自治体職員、支援機関職員 等

- ✓ 自治体で事業承継支援をはじめたい
- ✓ 事業承継における自治体の役割を知りたい
- ✓ 先進地域の事例を知りたい



中小企業・小規模事業者は、地域経済において重要な役割を果たしていますが、実に3割にもあたる事業者が後継者不在により自然廃業することが予想されています。東北地域においても、各地で『惜しまれながら廃業』が増加しており、それぞれの地域が持つ独自性や多様性といった価値が失われつつある状況です。事業承継において、自治体だからこそ提供できる役割があり、自治体の関与により地域の後継者問題は大きく前進します。

本セミナーでは、事業承継支援に取り組む自治体・金融機関より、地域一体で進める事業承継支援のあり方について講演いただきます。また、昨年度作成した『『惜しまれながら廃業』のないまちへ。自治体職員向け事業承継支援ハンドブック』の内容をもとに、自治体に求められる役割について、トークセッションを通じて考えていきます。

自治体関与型モデルについて

13:30-13:45

【登壇者】東北経済産業局 中小企業課

東北経済産業局と中小企業基盤整備機構東北本部では、東北地域における中小企業の事業承継支援を面的・効果的に進めていくため、昨年度より、基礎自治体と連携した取組を実施しております。

自治体が地域の事業承継課題を認識し、自ら支援に取り組み、また地域の支援機関のハブとなるような“自治体関与型”の支援体制モデル構築を目指し、ナレッジの蓄積と効果的な支援形態の横展開を進めております。本事業における背景や取組内容について、ご説明します。

ゲストトーク①

13:45-14:05

【登壇者】福岡県柳川市観光課／徳永 来実 氏

柳川市における「絶メシリスト」の取組について

地元で長く愛される絶品ローカルグルメ「絶メシ」を絶やすな!との思いで、柳川市が観光地としてのまちづくりと地元飲食店の存続に寄与できると考え始めた「絶メシリスト柳川」。

事業の立ち上げから現在の取り組みに至るまでの紹介や今後の事業展開、自治体として観光分野での事業承継支援への関わり方について考えます。



ゲストトーク②

14:05-14:25

【登壇者】日本政策金融公庫事業承継支援室／井上 和則 氏

日本公庫における「事業承継マッチング支援」とは？

日本公庫では、後継者不在の小規模事業者等と創業希望者等をつなぐ「事業承継マッチング支援」というサービスを無料で実施しています。このサービスは、2019年度に東京都内で試行的に開始し、2021年度から全国規模での取組が本格化しました。2022年度は、全国各地の商工会・商工会議所、事業承継・引継ぎ支援センターとの連携を推進してきました。そのような取組の中で、一部の地域では、自治体とも連携する動きが出始めています。



ハンドブックトークセッション

14:35-15:30

【ファシリテーター】ココホレジャパン株式会社／浅井 克俊 氏

【登壇者】三重県名張市商工経済室／蒲田 恵美 氏

東北経済産業局 中小企業課／上神田 夏子

『惜しまれながら廃業のないまちへ。自治体職員向け事業承継支援ハンドブック』は、自治体職員の方々に向けて「事業承継支援において自治体が提供できる価値」や「自治体に求められる役割」等をご紹介します。本トークセッションでは、ハンドブックに記載されている内容について、三重県名張市で実施している先行事例を踏まえながらお伝えします。



浅井 克俊 氏



蒲田 恵美 氏

○ハンドブックはこちら

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_cyusyo/jigyousyousei/downloadfiles/handbook.pdf

○参加を御希望の方は、下記のWEBフォーム又はQRコードよりお申し込みください。

申込フォーム <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/cyusyo2306>

<お問合せ先> 東北経済産業局産業部 中小企業課

TEL:022-221-4922 E-MAIL: bzl-tohoku-shokei@meti.go.jp

<主 催> 東北経済産業局

<共 催> 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部

